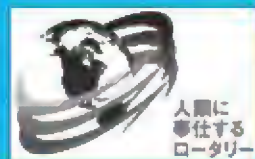


OITA WEEKLY



第30回例会 2017年2月7日 No.3228
 <本日のプログラム>

例会日/毎週火曜日 12:30
 例会場/トキハ会館 4F
 会長/鈴木 宗 厳
 幹 事/川 野 みどり

(会 食 12:20~12:40)

今週のお祝い

第29回 1月31日
 例会記録
 出席報告

点 鐘 12時30分
 国歌 君が代
 ロータリーソング 奉仕の理想
 ゲスト・ビジター紹介 鈴木 会長
 会長の時間 鈴木 会長
 出席及び幹事報告 川野 幹事
 委員会報告 関係委員長
 ニコボックス 野村 S. A. A.

出席100% 高山龍五郎会員 28年
 橋本 均会員 19年
 矢野 博久会員 2年
 誕生日 長野 健会員 2月8日

卓 話 13時

「私とファンド奨学金」

- ・韓 在石(ハン ゼソク)さん
- ・ウェダアラッチゲ ティハニー ラクシカクマリ ウィクラマツンガエさん

会員総数 (免除会員)	54名 (7)
出席総数 (免除会員)	31名 (0)
出席率	65.96%
ゲスト	0名
ビジター	0名
1月17日 修正出席率 97.96%	

会長の時間

鈴木会長

職業奉仕月間ですので、ロータリーの友1月号に掲載された、日本のロータリー100周年委員会ビジョン策定特別委員長の本田博己氏の論考「職業奉仕」はロータリーの根幹か？から、職業奉仕についての日本と世界のズレについて紹介させていただきます。

本田氏は、従来のような日本での職業奉仕に関する議論は不毛であり、日本のロータリアンが得意な「職業奉仕」論は、世界では「(職業)倫理」というテーマで論じられている。世界のロータリーでは、自分の職業上のスキルを生かした奉仕活動は、個人が行うものであれ、クラブが行うものであれ、すべて立派な「職業奉仕」の活動とされている。「職業奉仕」という言葉で、世界のロータリアンは、奉仕部門の一つとしての職業奉仕の活動を語り、日本のロータリアンは、「奉仕の理念」の職業への適用や自分自身の職業観を語っており、このズレを解消できないでいることが、世界のロータリー運動の中で、日本のロータリーの「ガラパゴス化」を招いている。と指摘したうえで、「職業奉仕」という言葉で「奉仕の理念」(の職業への適用)や自分の職業倫理感を語ることをいったんやめてみることを提案しております。

ロータリーにおける職業奉仕が分かりにくいと感じていたのは、これまでの地区の職業奉仕セミナーが、職業倫理感を語ることに主眼を置いていたためかもしれません。本田氏の論考をふまえ、職業奉仕について再考する時期にきているのではないかと思います。

幹事報告

川野幹事

1. 「パストガバナー 本田光曠氏を偲ぶ会」ご案内(回覧)

2月27日(月) 13:00~15:00

熊本ホテルキャッスル

2. ガバナー事務所より「地区大会についてのお願い」(回覧)

※ゴルフ参加(ロータリアンでなくてもOK)

を再募集。最終登録2月20日のため希望の方は早目に事務局まで。

3. ガバナー事務所より地区大会物産品等、商品販売ブース貸出ご案内(回覧)

地区大会2日目、3月25日10:00~17:00ホルトホール1階フロア内にて物産品等の販売ブースを無料貸出します。会員企業、関連企業で出店希望ある場合は事務局まで。締切2月末、先着順です。

4. 社会福祉法人大分県共同募金会より「NHK歳末たすけあい募金」寄付金お礼状(回覧)

委員会報告

●ロータリー財団委員会

仲村委員長

「ロータリー財団補助金管理セミナー参加報告」

平成29年1月29日、ホルトホール大分において、地区のロータリー財団補助金(以降R財団)セミナーに、鈴木会長、次年度R財団委員長栗山会員、仲村の3名で参加致しました。次年度の地区補助金管理セミナーなので、このセミナー参加していないと地区補助金が受けられません。したがって、このセミナー受講は次年度のR財団委員長の受講を必須項目とすべきと思いました。さて、R財団寄付の種類は、年次基金、恒久基金、ポリオプラス基金、使途指定寄付の4つがあります。この中で年次基金は寄付額が3年後に地区財団活動資金(DDF)として50%戻ります。個人の累積が1000ドル以上でポールハリスフェローとなります。また、恒久基金は運用益の地区シェア分が地区に戻ります。元金はそのままなので累積寄付が多くなれば地区シェア分も多くなります。個人の累積が1000ドル以上でベネファクターとなります。特に年次基金への寄付が重要なポイントです。例えば10,000円寄付すると、3年後に地区活動資金(DDF)として50%の5,000円、国際活動資金(WF)として50%の5,000円と振り分けられ、DDFの最大の50%2,500円が地区補助金、同じく50%がグローバル補助金として使用でき、WFより50%の2,500円が補助されます。つまり10,000円寄付して7,500円は私たちの事業として使用できるのです。2016年度はリレーフォーライフ参加において大分RCをPRするために、クラブ名入りのウィンドブレーカーを補助金で作成しました。(RC活動のPR用でない、補助金は頂けません)2017年度は鈴木会長から提案の小百合ホームへ遊具プレゼントに補助金申請したいと思います。地区補助金支給基準は絶対条件がありますので、詳細資料を今週の週報に挟んで配布します、ご確認ください。

卓話

“平穩無事な毎日のために”

(ALSOKの秘密、ギリギリまでお話しします)

総合警備保障株式会社

大分支社長 小宅敦雄会員

本日は「平穩無事な毎日のために」というお話をさせていただきます。今回の卓話用に一度作成した資料から、弊社のCM色が強いページを削除し、弊社が一昨年、昨年にガードマンの通信機器、装備品のり

ニューアルを行った際のお話を追加し、「安全・安心を取り巻く環境」と「ALSOKの秘密」というサブタイトルを付しております。

総合警備保障株式会社（以下、ALSOKといたします）は、社業の主力となります警備業では「機械警備」「常駐警備」「警備輸送」に加え、HOME ALSOKというブランド名称で個人様のセキュリティにも注力しております。

また、高齢化社会への対応として、2012年より介護事業へ進出、在宅介護サービス、有料老人ホームに加え、緊急通報サービス、健康相談、特定保健指導をご提供し、ALSOKグループとして地域の皆様のために尽力して参ります。

第一に「平穏無事な毎日のために」

平成27年の刑法犯の認知件数は、約109万9千件で戦後最低数を記録したそうですが、一日平均3,000件以上の犯罪が発生していることとなります。身近な犯罪としては、高齢者を狙った振り込め詐欺、主に女性や子供が狙われることが多いストーカーや虐待などがあり、世界中で活発化しているテロ行為などが新たな脅威として認識されるようになりました。ALSOKでは地域への奉仕活動として、ご高齢者向け「ALSOKほっとライフ講座」、女性向け「女性向け防犯セミナー」、お子様向け「ALSOKあんしん教室」を無料でご提供しております。

2019年ラグビーW杯、2020年の東京オリンピックを見据え、これからの国際的なイベント警備では、テロの標的となりうるかもしれないという国際的な危機意識が必要不可欠です。ALSOKでは、昨年5月に開催された伊勢志摩サミットを警備いたしました。各国の日本大使館、総領事館での勤務経験者達を中心としたメンバーの「万が一のシミュレーション」から新しい資機材を投入するなど、国際的な危機意識をもって無事閉幕までお守りすることができました。

第二に「ALSOKの秘密」

ALSOKの社員は、受傷事故防止を目的に「ALSOK護身術」という格闘術を習得します。警戒棒や短刀にみなした用具を使っての打突、拳による当て身、蹴り技、投げ技から構成され、平成11年より競技化をすすめ、全国大会を東京武道館で開催しております。

機械警備のガードマンが所持する通信機器は、一昨年、スマートデバイス化したしました。設置させて頂いている警報機からの異常はガードセンターに送信され、警報先に一番近いガードマンをGPS情報より自動識別して監視システムより自動的に直行指令が行われております。スマートデバイス化により、それまで手書きで記録していたガード

マンの行動が自動的に記録されることになり、ガードマンの活動証明としての精度が格段に向上したほか、現在、一部地域で試験運用中ですが、お客様に提出する報告書も本年中には全国的に自動作成化を図っていく予定にしております。

昨年、警備員が着用する防護衣を10年ぶりにリニューアルいたしました。アメリカ国家司法研究所の規格（NIJ）で防弾レベル「Ⅲ-A」（44マグナムで5mの距離から6発打ち、貫通は0発）認定を受けた大変頑丈な防護衣です。

ALSOKは、鍛えぬかれたガードマンがICT化された通信機器と強固な防護衣を装着し、大分県の皆様の「平穏無事な毎日のために」今日も走り続けます。

ニコボックス 和田副 S. A. A.

●鈴木宗厳会員（3口）

佐伯鶴城高校出身の渡辺一平選手の200m平泳ぎ世界新記録樹立おめでとうございます。

●和田康宏会員（1口）

2月27日にオアシスタワーホテルにて講演会を開催致します。詳細はお配りしているパンフレットにあるとおりですが、昨年の地震のような自然災害等に備えた事業継続マネジメント（BCM）をテーマとしております。

宜しければ是非御出席をお願いします。

お知らせ

1. 家庭集会 第1Gr 12名

2月7日(火) 18:30～

アリストンホテル大分13階 花しょうぶ

(リ) 仲村 (カ) 橋本均 (幹) 竜田

安藤、福田、宮本、美馬、仲摩、野村、荘野、高田、吉田

2. 地区チーム研修セミナー

2月11日(出)

・セミナー13:30～17:30

熊本市民会館シアーズホーム夢ホール

・懇親会18:30～20:30

熊本ホテルキャッスル

出席者：荘野次年度地区国際奉仕委員

3. 家庭集会 第2Gr 20名

2月13日(月) 18:30～

大分オアシスタワーホテル30階アトラス

(リ) 山田 (カ) 三又 (幹) 帆足

帆秋、橋本仁、岩尾、岩田、伊藤、川野、小林、長野、小宅、鈴木、杉原、関、高山、高橋、渦古、和田康、矢野

4. 地区職業奉仕プロジェクト「椎木里佳氏 講演会」

2月19日(日) 13:00~16:00
ホルトホール大分 大会議室

5. 家庭集会 第3Gr 12名

2月23日(木) 18:30~
アリストンホテル大分2階チャイナダイナー
(リ)中野 (カ)佐藤 (幹)工藤
阿部、麻生、馬場、江原、濱田、唐津、永田、
梅田、山本舜

6. 会長エレクト研修セミナー (PETS)

2月25日(土) 13:00~26日(日) 12:00
熊本県民交流館パレア、他
出席者:麻生会長エレクト

※家庭集会欠席者 (10名)

鎮西、今川、栗山、村井、瀬山、徳田、竹中、
梅林、和田政、山本健

地区大会

< 3月24日(金) >

- ・ゴルフ大会/岩尾、永田、杉原、高山
- ・指導者育成セミナー/鈴木、麻生、中野
- ・女性セミナー/川野、馬場
- ・米山ナイト/岩尾、永田、高山

< 3月25日(土) >

- ・G補佐・会長・幹事会議/鈴木、川野
- ・本会議/鈴木、川野、麻生、馬場、鎮西、福田、
橋本仁、橋本均、今川、岩尾、岩田、
栗山、小林、三又、中野、仲村、仲摩、
野村、小宅、佐藤、荘野、関、高山、
高橋、梅林、吉田 (26名)
- ・歓迎晚餐会/鈴木、川野、麻生、馬場、鎮西、
福田、橋本仁、橋本均、岩尾、
栗山、小林、三又、中野、仲村、
仲摩、野村、小宅、荘野、関、
梅林 (20名)

例会予定

- 2月14日(火) 親睦委員会企画夜間例会
18:30点鐘~例会行事~親睦会
大分オアシスタワーホテル21階エトワール
(出席8,000円 欠席4,000円 ※後日請求)
- 2月21日(火) 卓話/高田三千尋会員
“エイズの終焉”
- 2月28日(火) 卓話/高田三千尋会員
“たばこ規制枠組条約”
- 3月7日(火) ゲスト卓話/神田岳委氏
(九州自然動物公園アフリカサファリ獣医)
- 3月14日(火) ゲスト卓話/ディ・ゾネ(ピアノデュオ)
- 3月21日(火) ゲスト卓話/内川一寛氏
R文庫目録贈呈式:大分県立盲学校
- 3月28日(火) 地区大会報告会

例会変更

クラブ名	例会日	変更の理由	通常例会場
別府東	2/16 (木)	新会員歓迎会	杉の井ホテル
大分臨海	2/20 (月)	新会員歓迎会	★★★ 大分オアシスタワーホテル
大分東	2/23 (木)	夜の例会	トキハ会館
別府東		奉仕プロジェクトの為の 造園作業例会	杉の井ホテル
大分南	2/24 (金)	夜の親睦例会	トキハ会館
大分1985	2/27 (月)	クラブ内研修会	トキハ会館

※別府RC例会場 (1月20日~6月2日)
ホテルサンバリーアネックス

週報編集担当者

2月14日号	高橋能樹
2月21日号	岩田俊昭
2月28日号	福田健二
3月7日号	仲摩和雄

奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ
御国に捧げん我等の業
望むは世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永久に栄えよ
我等のロータリー

事務局

大分市府内町1丁目2-15 トキハ会館4F
TEL 097 (532) 0611 FAX 097 (532) 8386
TEL 097 (538) 1111 (内線5488-89)
E-mail oitarc@mist.ocn.ne.jp
ホームページ <http://www.oita-rc.jp/>